

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		060105010400		事業の種類		1	
年度	30	事務事業名	市税徴収事務事業	予算事業名	市税過誤納金還付事務事業ほか	優先度	4
まちづくり目標		まちづくり目標推進のために		担当部局名		財務部徴収対策室	
施策名(中)		財政の健全化を図る		担当課長	平松 孝夫	担当者名	桂 安邦
取組み事項		安定的に財源を確保する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		滞納管理システム更新		滞納管理システム保守			
		収納事務用OCRシステム更新		eltax地方税共通納税システム連携業務			
		eltax地方税共通納税システム連携業務					
根拠法規及び関連法規		地方税法、国税徴収法、国税通則法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	納税者					
	誰(何)を対象として	納税者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を図る。					
事業の全体年度		事業着手年度		(年度)	事業完了予定年度		(年度)

2 事業の概要 Do

実施の概要		(1)滞納整理事務 市税収入額 (3)収納対策事務 クレジット収納利用促進 (2)啓発事務 口座振替加入促進 (4)換価充当事務 インターネット公売実施				
活動実績	項目	単位	-3年度実績	-2年度実績	-1年度実績	0年度計画
	市税収入額	千円	4300584	4327284	4388622	4300000
	市税口座振替加入者数	人	10406	10846	10545	11000
	コンビニ収納利用件数	件	11501	16779	17384	15000
	インターネット公売市税充当額	千円	3060	1147	52	500

3 投入資源

会計区分		一般会計		事業費単位:円					
インプット指標		-3年度決算	-2年度決算	前年比	-1年度決算	前年比	0年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	>> -1 人員部長以上職員Y2	>> -1 人員部長以上職員Y3	108	0.000	100	0.000	104	
	参事以下職員	2.032	1.912	94	1.940	101	2.080	107	
	臨時職員	1.136	0.984	87	1.040	106	0.840	81	
支出内訳	人件費	18,621,098	17,719,784	95	17,671,460	100	19,085,484	108	
	事業費	22,583,825	17,493,465	77	31,448,192	180	28,568,500	91	
	合計	41,204,923	35,213,249	85	49,119,652	139	47,653,984	97	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	41,204,923	35,213,249	85	49,119,652	139	47,653,984	97	
	合計	41,204,923	35,213,249	85	49,119,652	139	47,653,984	97	

※ 事業の進捗状況

項目		-3年度	-2年度	-1年度	0年度	
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市税現年度分徴収率							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	-3年度	-2年度	前年比	-1年度	前年比	0年度(計画)	前年比	備考
%	目標	99	99	100.0	99	100.0	99	100.0	
	実績	99.3	99.1	99.8	99.2	100.1			
指標名2		市税滞納繰越分徴収率							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	-3年度	-2年度	前年比	-1年度	前年比	0年度(計画)	前年比	備考
%	目標	27	27	100.0	25	92.6	25	100.0	
	実績	26.9	20.1	74.7	17.4	86.6			

【効率性】

指標名1		市税口座振替加入率							
指標説明(式)		口座振替加入者数／納税義務者数							
指標単位	区分	-3年度	-2年度	前年比	-1年度	前年比	0年度(計画)	前年比	備考
%	目標	45	45	100.0	45	100.0	45	100.0	
	実績	35	37	105.7	37	100.0			

指標名2		現年度クレジット収納利用率							
指標説明(式)		調定件数／クレジット収納利用件数							
指標単位	区分	-3年度	-2年度	前年比	-1年度	前年比	0年度(計画)	前年比	備考
%	目標	-	2	-	2	100.0	2	100.0	
	実績	-	0.27	-	0.47	174.1			

5 事業の評価(-1年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性			
有効性	成果目標(改善)達成度	徴収率は現年分で0.1ポイント増加しているが、納付困難な滞納者が残っている滞納繰越分が2.7ポイント低下した結果、全体で0.1ポイント低下しているもののおおむね現状を維持している。	4
	市民サービス	口座振替により確実な納付と納め忘れの防止が図れ、コンビニ収納及びクレジット収納により時間に関係なく納付が可能となり、市民のサービス向上が図られた。	
効率性	手段の最適性	口座振替加入率は横ばいであるが、コンビニ収納及びクレジット収納の実施に伴い、窓口等の収納事務の軽減を図られた。	4
	執行体制の効率性	窓口での収納事務の軽減により、滞納繰越分に対し、財産調査等の滞納整理を徹底することができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	順調に推進している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	口座振替加入率が伸び悩んでいる。



配点	32.5
総合評価	20

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた0年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	口座振替とクレジットカード収納の普及啓発に努める。

(2) 1年度以降の改革改善内容

区分	内容				
重点事項	徴収率向上のため、継続して口座振替を推進し、口座振替手続きの簡素化について検討する。また、コンビニ及びクレジット収納の普及啓発に努め、納期限内納付の向上を図る。				
見直事項	滞納整理手法の検証と見直し、滞納管理システムの運用について検討する。				
新規事項					
方向	継続	成果	拡大	総コスト	維持